

令和6年5月13日

東羽衣小学校校長

家族10分間読書のお勧め

～やすらぎのひとときを～

読書は心の栄養です

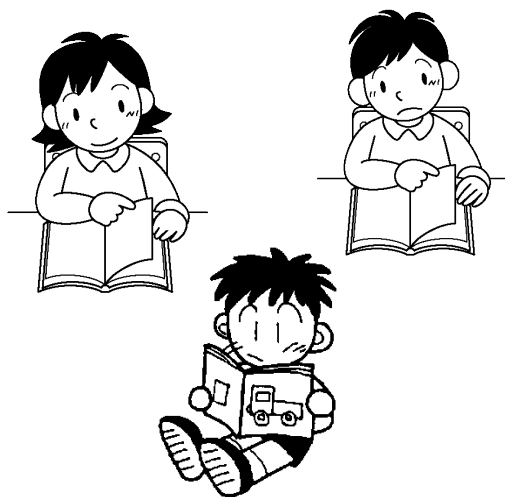
子どもにとって読書は、とても大切なものです。人間が人間らしく生きていくのに、大切な力である、ことばと想像力が、読書により豊かになります。子どもの時に読書をすることで、「不思議だな」とか「おもしろいな」とか「やってみよう」という思いが感じられる力がわいてくるのです。

また、本から受けるイメージが現実の生活や経験・体験と結びついてふくらみ、子どもの感性をいっそう豊かなものにしていきます。今回は、5月13日（月）～5月19日（日）まで、「家族10分間読書」を行いたいと思います。今年度もご協力よろしくお願いします。

何をするの？

毎日10分間、子どもとおうちの人がいっしょに本を読みます。やり方はいろいろあります。

- ① 子どもがおうちの人に本を読んで聞かせる。
- ② おうちの人子どもに本を読んで聞かせる。
- ③ お家の人と同じ本を交互に読む。
- ③ それぞれが別の本を読む。
- ④ おうちの人がない時などは、子どもだけで読む。



ねらいは？

- ① 家族のふれあいを深める。
- ② おうちの人にも読書の楽しさを知ってもらう。
- ③ 子どもをますます読書好きにし、やる気をおこさせる。
- ④ 子どもの心を落ちつかせる。

やすらぎのひとときを

子どもたちが、心の底で一番もとめているもの、おうちの人といっしょの楽しい、やすらぎのひとときだと思いますそして、それが子どもの成長にとって欠かすことのできない大切なものなのです。ちょっとひととき、子どもといっしょにやすらぎの時間をすごしてみませんか。

そして、読書の楽しさをじっくり味わってみてください。

本日子どもに「読書カード」を配布しました。終了後、できればそこに感想やご意見をお書き頂ければと思います。各ご家庭で無理のないように進めてください。よろしくお願い致します。

家族10分間読書 ご協力ありがとうございました。

前回行いました「家族10分間読書」にご協力いただきありがとうございました。今回もたくさん嬉しい感想をいただきました。これを励みに、学校におきましても読書教育をさらにすすめていきたいと思います。これからもよろしくお願い致します。

家族10分間読書カードの感想

(1年 児童)・お母さんに本を読んでもらってうれしかったです。

(1年保護者)・寝る前に、弟たちに本を読み聞かせしてあげたりしていました。まだ苦手な読書ですが、このようなきっかけで取り組んでもらえると嬉しいです。

(2年 児童)・「へっこきよめさん」の絵本でおならでおばあさんがふっとばされたところがおもしろかったです。

(2年保護者)・余も聞かせはよくしますが、「10分間読書」は娘が選ぶ時に気合が入るらしく、私もいつもより盛り上げるように読んでいます。本への興味が高まる良い機会です。

(3年 児童)・今回の10分間読書は一人で一週間ずっと本を読めるようになったのがうれしかったです。

(3年保護者)・少しずつ読むスピードが早くなって、進んで本を読んでもくれるようになり、低学年の時より読み聞かせが減り、成長を感じることができました。ありがとうございました。

(4年 児童)・私は本を読むことが好きなので家族10分間読書は好きです。また、3学期の10分間読書がすごく楽しみです。10分間読書はすごく楽しかったです。今回はできるだけ長いお話の本を選んで読みました。

(4年保護者)・いろんな本を読んで欲しいです。集中して読めるようになってきているのでうれしく思います。

(5年 児童)・私が本を大好きになった理由は10分間読書のおかげでした。2年生までは「めんどくさあ〜」と思っていたけど、3年生のときにはもう本が大好きでした。やっぱり10分間読書の力はすごいと思いました。

(5年保護者)・昔、夢中で読んだ「星新一」さんの「ショートショート」を娘が今大好きで読んでいます。なんだかうれしい気持ちです。

(6年 児童)・今回は「ま使い」シリーズがとても面白かったです。「魔法使い」ではなく、「ま使い」なのが特徴です。主人公のトムが冒険するストーリーです。とってもおもしろいので読んでみてください。

(6年保護者)・図書館で面白い本を見つけたようで熱心に読んでいました。先生もおすすめの本があれば教えてやってください。